

# 歌賞 短歌 最優 マラソン

## 一般 津野さん(大分市) 今井さん(神戸市)

2月3日開催の第68回別府 選手を励まそうと毎日新聞社 入賞作が決まりました。最  
大分毎日マラソン大会の出場 が募集した「マラソン短歌」 優秀賞に選ばれたのは一般の

部が大分市の津野律餘さん、 優秀賞1首のほか優秀賞3  
高校の部が神戸市立六甲アイ 首、佳作8首▽高校の部で最  
ランド高校1年、今井昂志さ 優秀賞1首のほか優秀賞3  
んです。おめでとございま 首、佳作4首―をそれぞれ  
す。  
マラソン短歌には県内はも 最優秀賞、優秀賞受賞者に  
ちろん、神戸、東京、北海道 は賞状のほか、「書の甲子園  
などからも計りうら3首の作品 国際高校生選抜書展」で活  
が寄せられました。審査には 躍する大分高校書道部の皆さ  
県歌人クラブ会長の伊勢方信 なが揮毫した短冊などを贈り  
会長があたり、一般の部で最 ます。

### 表彰式2月2日

受賞作を、伊勢氏の講評と  
合わせて紹介します。  
マラソン短歌の表彰式は  
「大分弁マラソン俳句」の表  
彰と合わせて2月2日(土)午  
前10時から、大分市金池南1  
のJCOMホルトホール41  
0会議室で開催。式では受賞  
者の表彰のほか、伊勢氏の講  
評などがあります。

### 入賞作品

#### 【一般の部】

#### △最優秀賞▽

◎前評判高き選手の遅れゆくをテレビは丁寧  
に映してゐたり 大分市 津野 律餘

【評】過去の実績から、優勝候補の一人に  
数えられていた選手が、徐々に遅れてゆく過  
程や、その姿を映し続けることは非情とも思  
えるのだが、作者は選手の苦悩に自分の思い  
を重ねており、訴えるところが強い。

#### △優秀賞▽

◎ゴール前決着つくと歓声にランナー心え  
る拳を上げて 大分市 長野 春代

【評】ゴール直前の競り合いに勝ち、勝利  
を確信したランナーの心に生まれたつかの間  
の余裕が、歓声に応える拳を上げた。瞬間を  
切り取って表現する作歌の基本にそった、臨  
場感のある爽やかな作品。

◎給水をチャンスに位置を確かめて十km通  
過の若きルーキー 杵築市 伊藤 美佐子  
【評】10km地点の給水場所、瞬時に自分  
の位置を確認したことが、その後の走りに変

化を与えたと想像させる。結句の体言止めが、  
若いランナーの心意気を見ているようで潔  
い。

◎桜花風に散ることまた一人先頭集団より離  
されしランナー 大分市 岸本 恵美

【評】先頭集団から抜け落ちてゆくランナ  
ーの一人ひとりを、風に散る桜の花弁に喩え  
たことで、ランナーや応援の人々の無念を詩  
に昇華した。

#### △佳作▽

◎ゼッケンに知人の孫を確認し旗打ち振れば  
一人追い抜く 大分市 太田 晋五

◎三十キロにて役目終へたるペースメーカー  
笑顔に手をあげ逸れてゆきたり

◎ランナーと競うがごとく海鳥は並行しつづ  
湾を飛びゆく 別府市 久下つま子

◎恐ろしきもの見るとくふり向くな君はひ  
かりの矢印だから 千葉県柏市 田中千恵子

◎ランナーのトップが風のやうに過ぎ大群の  
中に山中氏来る 大分市 山崎美智子

◎若き日はしんがりばかり走り来てわれあき  
らめず米寿賜る 愛知県岡崎市 嶋田 稔

◎彼は走る 苦しく脈打つ心臓は「地球の鼓  
動」と言い聞かせながら中津市 安倍 方恵

#### 【高校の部】

#### △最優秀賞▽

◎ゴール前声をからして叫ぶ友加速してゆく  
自分の足が 神戸市立六甲アイランド高校1年 今井 昂志

【評】競り合いの続くゴール前で、声を囁  
らしてもなお応援をしてくれる友の声に心え  
て、無意識のうちに加速する足。下の句に表  
現上の工夫と発見があり、才質の鋭さを見る。

#### △優秀賞▽

◎思きれて聞かえてくるのは足音と魔法の言  
葉「あともう少し」 同 門脇 優衣

【評】これが限界だと諦める前に、迫って  
来る足音を知り、思わず出た「あともう少し」  
という自己鞭撻の一語を「魔法の言葉」とと  
らえて、一首の内容を深めている。

◎木枯らしを切り裂く速さで駆けだしたライ  
バルだらけの一群率いて 日田三隈高校1年 平塚 魂祐

【評】上の句に躍動感がある。走者はすべ  
てライバルだが「一群率いて」には、このレ  
ースにかける自信と、自分に勝つという自信  
がある。  
◎肩切らせもう無理だよと思うものの頭に浮  
かぶ家族の姿 大分アイランド高校1年 奥野 祐花

【評】応援してくれている家族の顔や声が  
浮かぶたび、気持ちを立て直して走り続ける  
作者の、素直で純粋な心が見えてくる。

#### △佳作▽

◎静まると毎度震える冷えた足「ああ始まる  
ぞ」と気持ち高鳴る 大分アイランド高校1年 井上 愛梨

◎練習の成果を出すのはこの瞬間ゴールライ  
ンを踏み切ろう 日田三隈高校1年 松岡 奈聖

◎走り出し頭に流れる音楽とそれに合わせて  
息を吐く僕 大分アイランド高校1年 萩田 和志

◎目の下で走っていると後ろから車が抜き去  
り追い風吹かす 日田三隈高校2年 濱田 響